

7月4日(土) ①10:30~②14:00~ 112分

高齢者たちが自分の力で人生を再び彩っていく姿に胸が熱くなるヒューマンドラマ。過疎化と高齢化が進む徳島県の山間部で、幼なじみの老女3人が料理を彩る“つまもの”ビジネスを立ち上げる。四国で一番小さな町から生まれた、奇跡の2億円“葉っぱビジネス”の実話を元にした人生再生の物語。

人口 2000 人のうち 48%が高齢者で過疎化の一途をたどる徳島県の上勝町で、ある日、農協職員の江田が葉っぱをつまものとして売物にしようと立ち上がる。周囲から冷ややかな目で見られる江田だったが、薫、花恵、路子という平均年齢 70 歳の 3 人の幼なじみの女性が参加することに。葉っぱビジネスは、それぞれの悩みを抱えていた薫、花恵、路子の 3 人の人生にも変化をもたらしていく。人生は何歳になっても挑戦できる。

主演：吉行和子・富司純子・中尾ミエ

前売券

一般 1200 円 (当日 1500 円) 中高生 500 円 (当日 700 円)

前売発売開始日 5/15

前売 2 本券 発売中 2000 円券 200枚限定発売

8月2日(日) ①10:30~②14:00~ 94分

100歳を超えても続く“自立した暮らし”

老いを受けとめ、自由な心で変えていく暮らし。

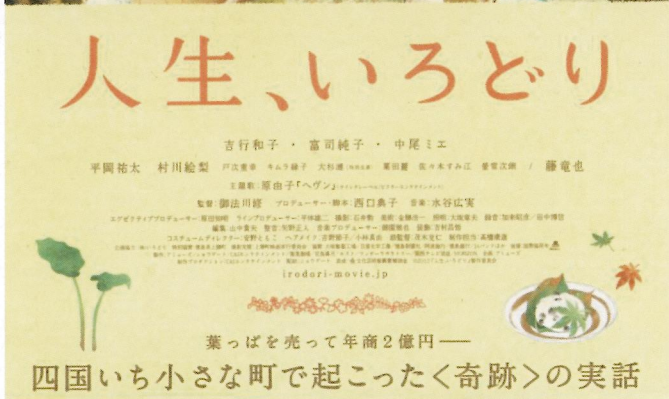
幾つになっても幸せに生きるヒントをくれるドキュメンタリー。

広島県尾道市で 100 歳を超えてひとり暮らしを続けている石井哲代さんの 101 歳から 104 歳までの 3 年間の日々を見つめたドキュメンタリー映画。いりこでだしを取った味噌汁を作り、庭の草をむしり、家事をこなしながら暮らす姿が丁寧に描かれています。「できないことが増えても、自分を励ましながら暮らしを変えていく」その柔軟さが大きな魅力です。

「老いてなお、ごきげん！」という言葉がぴったりの作品。哲代さんの暮らしは、長生きの秘訣というより、“どう生きると心が軽くなるか”を教えてくれるような温かいドキュメンタリーです。

シネマ会報 HP

主催：高松シネマクラブ 087-835-2077 共催：穴吹学園ホール 087-844-3511 後援：高松市・(一社)高松市コミュニティー連合会・高松市老人クラブ連合会・四国新聞社



人生を味わいつくす

プレイガイド：穴吹学園ホール・高松市役所生協・香川県県民ホール・香川市民劇場・香川映画センター

割引券：このチラシご持参の方は、大人一人 1200 円で入場できます。(5名様まで有効)